






だれのプレゼント？ 台本と演じ方

	<p>① 今日はクリスマスイブ。サンタさんは今から森の動物達にプレゼントを配りに行くのですが…サンタさん、何か困ってるみたい。 「困ったのお…どのプレゼントを誰に渡すのかが分からなくなってしまったぞ。そうだ！子ども達からもらったお手紙があるから、これを読んで誰のプレゼントか考えてみよう」</p>
	<p>② 「まずはこの帽子じゃな。なにになに…？ 『サンタさんへ わたしは帽子が欲しいです。わたしの長～い耳が入る、あったかい帽子をください』 うーん、耳が長いといえば…誰じゃろう？」 (子どもの反応を待つ)</p>
	<p>③ 「そうじゃったそうじゃった、このプレゼントはうさぎくんへのプレゼントじゃ！」</p>
	<p>④ 「次はこのマフラーか。なにになに…？ 『サンタさんへ ぼくはマフラーが欲しいです。ぼくの首はとっても長いので、マフラーもとっても長くしてください』 うーん、この子は首が長いのか…誰じゃろう？」 (子どもの反応を待つ)</p>

	<p>⑤ 「そうじゃったそうじゃった、このプレゼントはキリンくんへのプレゼントじゃ！」</p>
	<p>⑥ 「次は靴下じゃな。なにになに…？ 『サンタさんへ ぼくは靴下が欲しいです。ぼくには足も手も無いので、体がすっぽり入る靴下が1つだけあればいいです。僕によるによる長い体がすっぽり入るような、大きな靴下をください。』 うーん、手も足も無くてによるによる長い…誰じゃろう？」 (子どもの反応を待つ)</p>
	<p>⑦ 「そうじゃったそうじゃった、このプレゼントはヘビくんへのプレゼントじゃ！」</p>

	<p>⑧</p> <p>「次はブラシじゃな。なにになに…？」</p> <p>『サンタさんへ ぼくは髪をとかすブラシが欲しいです。ぼくにはフサフサのたてがみがあるので、ブラシでとかしてツヤツヤのたてがみにしたいんです。』</p> <p>うーん、たてがみがあるといえば…誰じゃろう？」</p> <p>(子どもの反応を待つ)</p>
	<p>⑨</p> <p>「そうじゃったそうじゃった、このプレゼントはライオンくんへのプレゼントじゃ！」</p>
	<p>⑩</p> <p>「最後はこのネックレスじゃな。なにになに…？」</p> <p>『サンタさんへ わたしはキラキラ光るものが大好きなので、アクセサリーが欲しいです。わたしは手の代わりに羽があるので、指輪じゃなくてネックレスがいいな。わたしの真っ黒な体につけてもよく見える、カラフルなネックレスをください。』</p> <p>うーん、羽があって、体が黒い…誰じゃろう？」</p> <p>(子どもの反応を待つ)</p>

	<p>⑪</p> <p>「そうじゃったそうじゃった、このプレゼントはカラスくんへのプレゼントじゃ！」</p>
	<p>⑫</p> <p>「よかったよかった、これで全部だれのプレゼントか分かったぞ。</p> <p>さて、プレゼントを配りに行くかのう」</p> <p>こうして森の動物達はみんな、欲しいプレゼントをもらうことができました。</p> <p>めでたしめでたし</p>